

理されてなく状態が悪
いもの）は71棟であっ
た。

◆学校施設の木質化の弊害

○学校施設の外装を木
質化することにより短
いピッチで改修が必要
となる。何年に一度改
修が必要となるのか。

○概ね6年から10年に
一度改修が必要。回数
を重ねることに耐久性
が伸びると考えている。

◆特別支援学級について
○特別支援学級の状況
は。

○ここ10年間で学級数
は倍増し、平成27年度
と比較しても、32学級
増えており、複数異学
年といった状況である。
○特別支援職員は特別支
援学級を支援している
のか。

○特に特別支援学校が
適していると判定され
ているお子さんでも、
地元の学校に通学させ
たいとなると、合理的
配慮を求められる。児

童生徒とともに生活す
ることから、健全な社
会をつくるうえで有益
と捉えている。

◆高校生の通学費助成

○高校生への通学費の
貸付制度の実績は。

○育英資金による貸付
制度で、利用者は2名
であった。

○卒業後すぐ返す必要
があることから利用し
づらいといった声もあ
るが。

○当該制度の返済期限
は、制度を利用しなく
なった月の翌月から9
年以内となっている。

◆監査意見と内部統制

○多岐にわたり監査意
見書に対する質疑が多
かった。監査委員が指
摘する前に行政の内部
統制により、気づき・
見直しといったことが
できる体制が求められ
ている。チェックでき
る体制を整えるべきで
は。

○監査委員から指摘を
受ける前に、内部統制

の中で対応すべきであ
った。今後は、部長・
課長・係長が役割分担
を果たす中で、信頼さ
れる行政となるよう内
部統制を図っていく。

国民健康保険事業
特別会計

○県内21市の国保の給
付費と保険料（一人当
たり）の状況で、高山
市の給付費は低いのに、
保険料は高い。市の施
策結果をどう捉えてい
るか。

○保険料については、
法定外繰入・前期高齢
の交付金の差異から一
概に言えない。平成28
年度は所得が増えたこ
とから2千円保険料は
増えた。

水道事業会計

○有収率の異常値につ
いて、平成28年度の対
策内容は。

○奥飛驒温泉郷栃尾・
一重ヶ根・一宝水、上
宝本郷を調査し修繕し

たことにより、有収率
はアップした。

○配水量と有水量の
差が10万㎡以上。漏水
と言っているが市全体
の不公平感につながる。
早急な対応が必要では。

○少量の漏水が多発し
ている場合は、困難を
極めると認識している。
誤接合も含めあらゆる
可能性をもって調査し
解消に努める。

○監査意見書で指摘さ
れた消火栓の設置負担
金について、工事費相
当額を負担することに
ついての考えは。

○監査委員の指摘を受
け、平成29年度から工
事費相当額を負担金と
して納入いただく。

地方卸売市場事業
特別会計

○市場の取扱高が7%
減となった主な理由は。

○以前の薄利多売から
収益重視となったこと
市場外取引が増加した
ことが主な要因と分析

している。

学校給食費
特別会計

○収入未済額が計上さ
れていない理由は。

○未納となっている給
食費はある。保護者負
担の公平性の観点から
大きな課題と認識して
いる。給食は収入の範
囲内で賄うこととされ、
公金は収入があった時
点で測定している。

○学校現場の給食費の
立て替え等はないか。

○学校等の給食費の立
て替えは一切ない。

観光施設事業
特別会計

○あかんだな駐車場の
利便性の向上と老朽化
対策は。

○自動ゲートの修繕は
していないが、その都
度、適切に対応する。

平成29年度一般会計
補正予算(第3号)

○保育士の待遇改善の

内容は。

○1つは、常勤・非常
勤問わず一人当たり
6千円割り増しとなる。
配当方法は法人に任せ
られている。もう一つは、
キャリアアップによる

もので、研修を受けて
相当の職責についた保
育士に4万円から5千
円の間で給料が割り増
しとなる。

○処遇改善はいつから
適用されるのか。

○平成29年度の改善分
を4月に遡及して適用
する。

○樹木管理委託料の内
容は。剪定後の樹木の
処理費用は。

○施設の庭木や街路樹
の剪定作業で、剪定後
の処理費も含めて設計
している。



予算決算特別委員会の様子